

園長あいさつ

『こころ育てに特化した保育』を目指して

芽室幼稚園は子ども達の人間形成のために「こころ」と「こころ」を通わせ、常に考え、共に育ち、地域幼児教育の発展に貢献する事を目指しています。

AIやテクノロジーの進化に伴い、これからの未来は大きく変化をしていきます。その未来を生きる子ども達には、そのような時代になるからこそ、人間らしく生きる力をもった子になってほしいと願っています。

未来は大きく動いていますが、過去より普遍的なものもあります。それは、仏教の教えを基にした「慈悲」と「生命尊重」の心です。生きとし生けるものを尊重し、やさしさの心を持って共存・共生できる心が、人間らしく生きる力の源流になると考えています。

子ども達の生活の基本となる遊びを通じて、人間関係や自然との関わりなど環境の中で様々に体験し、自分でしっかりと考え、大人も子どもも共に育ちあう姿を大切にしています。

子どもの頃にしか味わえない体験や気付き、試してみる姿などを認めた関わりが、子どもの心を成長させていくと思います。

子どもたち一人ひとりの成長を保護者の皆様と一緒に慈しみ、愛情を持って保育していくことが私たち職員の職務=生きがいです。

芽室幼稚園でお子さんが「たくましく豊かな心」に育つ姿を保護者の皆様も一緒に楽しんでいきましょう!

一日のおもながれ

時間	満3歳、3歳～5歳児	1歳、2歳児	
	1号認定	2号認定	
7:30	早朝預かり保育…登園時間になるまで保育をします。	随時登園	随時登園
9:00	登園…朝の挨拶、荷物整理をします。 ※希望される方は送迎バスが利用できます。(満3歳以上児のみ) 自由遊び…ゆったりとした時間の中で自分の活動を見つけ、発展していけるように援助します。		
10:00	礼拝…心を落ち着け仏様に挨拶をします。 朝の会…スケジュールを確認し、見通しを持った一日が送れるようにします。 生活・遊び…幼稚園教育要領に則りながら、子ども達の主体的活動を大切に活動します。	水分補給の時間 礼拝、朝の会	
11:30	昼食…園内調理での給食です。(月～金)	昼食…園内調理での給食です。(月～土)	
	※月2回程度、お弁当の日があります。		昼食…園内調理での給食です。(月～土) 昼食後午睡をします。
13:00	クラス別保育…絵本や紙芝居。 帰りの会…一日の振り返り、明日の予定を確認します。 降園準備…帰りの準備や帰りの挨拶をします。		
14:00	降園…希望する方は送迎バスを利用できます 預かり保育…降園時間以降、必要のある時に利用できます。 随時降園	自由活動 3歳4歳5歳児は学年および合同で過ごします。 随時降園	おやつ 帰りの会 残児保育 遊び、絵本など 1歳2歳合同で過ごします。 随時降園
15:30		おやつ	
18:30			
④18:00	保育終了	保育終了	保育終了

【午睡について】
3・4・5歳児の午睡は希望されるお子さんのみです。
※1号認定預かり利用のお子さんも上記に同様です。尚、14:30までの利用の場合は午睡は取りません。

一年間のおもな行事

- 4月 ●入園・進級式 ●花まつり
- 5月 ●子どもの日 ●内科・歯科検診
- 6月
- 7月 ●七夕まつり ●子どもまつり ●お泊まり保育(年長)
- 8月 夏休み(7月下旬～8月中旬) ※1号認定
- 9月 ●運動会 ●十五夜
- 10月
- 11月 ●七・五・三
- 12月 ●もちつき ●成道会 ●生活発表会
- 1月 冬休み(12月下旬～1月下旬) ※1号認定
- 2月 ●節分 ●ねはん会
- 3月 ●ひなまつり ●お別れ会 ●卒園式 ●修了式

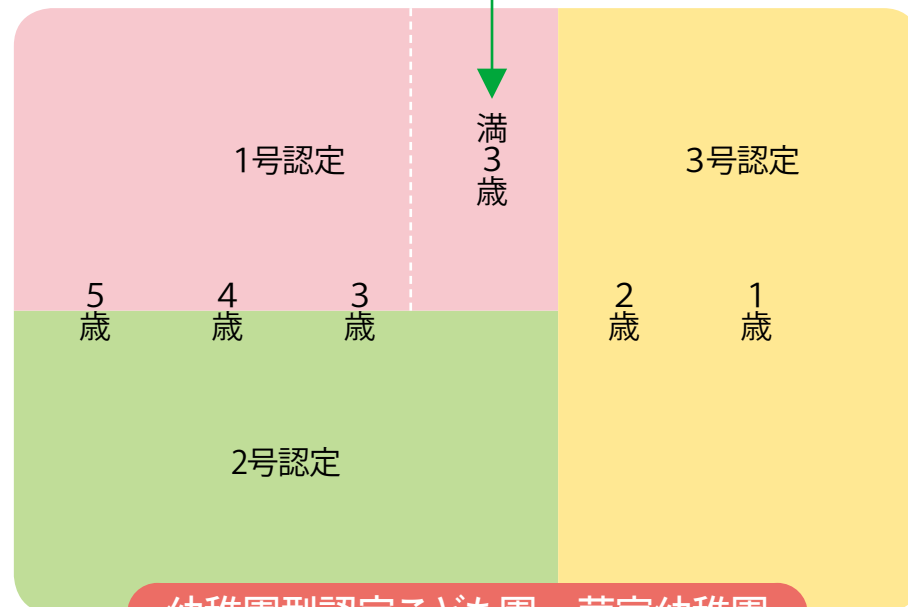
上記の行事以外にも各学年での行事や、毎月の行事として「お誕生日会」があります。また、年度によって行事が変更になる場合もあります。

芽室幼稚園は幼稚園型認定こども園です。

幼稚園教育(1号認定)と保育所機能(2・3号認定)を併せ持ち、保護者のニーズによって選択でき、教育・保育を一体的に行います。

※満3歳児クラスは未就園児保育[らっこクラブ]からの入園児のみとなります。

未就園児保育
らっこクラブ



トが好き、みんなが好き
みんなちがって みんないい!

入園のご案内

～芽室幼稚園ってこんなところ～



学校法人十勝立正学園
幼稚園型認定こども園

幼 芽室幼稚園

芽室町東6条3丁目2番地
TEL (0155) 62-2049 FAX (0155) 62-3322
ホームページ <http://www.memuro.ed.jp/>

たくましく心豊かな子どもを育てよう

感性

見過ごしてしまいそうな
小さなことや
人の気持ちに気づき、
1つのことから
様々なことを感じ、
考えられる子を
目指します。

表現

嬉しい時、悲しい時、
怒った時など、
自分の感情や気持ちを
行動や言葉として素直に
表すことができる子を
目指します。

健康

子どもたちの身体や体力は
遊びの中でこそ
養われます。
戸外での遊びを重視し、
丈夫な身体作りを
目指します。

思いやり

「みんなちがってみんないい」
という柔軟な気持ちで、
他人も自分のことも
大好きで大切にできる子を
目指します。

仏教保育

*よい子はきまりを守りましょう
*よい子はからだを丈夫にしましょう
*よい子はやさしい心になりましょう

自律

ルールに従い、自分で考えて
自分で決めて行動できる子、
最後までやり抜く力を
持った子を目指します。

挨拶

挨拶は
コミュニケーションの
基本です。
自分からすすんで
挨拶できる子を
目指します。

いのち

動物や昆虫、
植物や食べ物の「いのち」、
そして
他人や自分の「いのち」を知り、
その大切さや不思議さを
感じられる子を
目指します。



日本の
伝統行事

七夕、十五夜、もちつき、
節分、ひなまつりなど
日本古来の伝統行事に
ふれることで
由来やその意義を知り、
国や地域を大切にできる心を
養う保育をします。

芸術鑑賞

人形劇や演劇、影絵、
コンサート、伝統芸能など、
様々な芸術にふれる機会を
多く持ち、
一人ひとりの感性を刺激し、
表現する力を伸ばせる
保育をします。

自然散策

大自然は
子どもにとって最高の教材。
自然の不思議さや
四季の移り変わりを
肌で感じていきます。
また数多くの動植物との
ふれあいを通して「いのち」を
感じる保育をします。

生活
あそび

子どもたちが
主体的にあそびや活動を
創ります。
元気に体を動かし、
友だちと一緒に
発見や工夫を楽しみ、
思う存分遊びます。

食育

自園の畑で
子どもたちが育てた
野菜や果物を、
こどもキッチンを使って
調理する体験を通し、
『食』と『いのち』を結ぶ
保育をします。

地域
異世代
交流

地域の
様々な施設で働く人たちや
お年寄り、障がいを持った方など
たくさんの人々とふれあうことで
人のつながりの大切さを
感じながら
コミュニケーション能力を
育みます。

裸足保育

裸足での活動は
体重が均一に両足にかかり、
正しい歩行姿勢が身につく
疲れにくいからだとなることで、
生き生きと園生活が
送れるようになります。

メディア
コントロール

テレビの見過ぎや
ゲームのやり過ぎは脳はもちろん、
感情面や自己コントロール力にまで
悪影響を及ぼすことが脳科学の
世界で証明されています。
子どもたちにもその危険性を
しっかり伝え、家庭での協力を得て
月に1度はテレビを見ない、
ゲームをしない日を作っています。